

質問		回答	合計
問1	あなたの分析実務年数を教えてください。	2年未満	11
		2年以上5年未満	12
		5年以上10年未満	12
		10年以上20年未満	0
		20年以上	1
問2	今回の勉強会に参加しようとしたきっかけは何ですか。	項目が金属であるから	25
		分析で困っているから	6
		他機関の様子を知りたかった	12
		特になし	0
問3	この勉強会で得た知見等を今後の業務に活かせると思いますか。	大いに活かせる	7
		活かせる	22
		どちらともいえない	5
		あまり活かさない	2
		活かさない	0
問4	勉強会の参加人数は適当でしたか。	多すぎる	0
		多い	5
		適当	29
		少ない	1
		どちらともいえない	1
問5	勉強会の進め方はどうでしたか。	適切	6
		概ね適切	21
		どちらともいえない	9
		やや適切	0
		不適切	0
問6	このような勉強会は今後も継続していくべきだと思いますか。	継続すべき	13
		継続した方がよい	22
		どちらともいえない	1
		止めた方がよい	0
		止めるべき	0

継続するとしたら今後どのような項目をとりあげるのが良いと思われますか。

共同実験の結果をふまえた内容がいい。
共同実験をする都度に勉強会を設けてみてはどうでしょうか。
排ガス計測
有機物分析
各事業所が使用している分析機器(メーカー、型式別)のメリット、デメリット
マトリックスの多いサンプル分析は難しいので、
それに関する内容の勉強会があったらいいなと思います。
全窒素
水銀を取り上げると良いと思われる。
試料の分析時間までにばらつきが大きくなりやすいと思われる。
通常濃度がある検体が少ないため定性的になってしまい、
定量精度が良くないかも知れないため。
金属(多元素)
ICP-MSによる砒素、セレンの分析(マトリックスあり)
JIS k 0102が4月から改正されるため。
変更あったものが妥当か知りたいため。
前処理方法(注意点等)
BOD、COD、T-N、T-Pなど基本的な分析の勉強会をして欲しいです。
日常的な分析の方が、自分の欠点も見つかりやすいと思いました。
生活環境項目、有害金属、VOC等
砒素、フッ素
農薬などについてもやっていただけるといいと思います。
飲料水項目等なども。
実際に機器を扱っているところが見たい。
今回のような共同実験などの解説。
金属分析の他に有機分析や水道水などのテーマにすると良いと思う。
特殊な試料(今回の海水のようにマトリックスの多い試料など)の分析には、
苦労している事業所も多いと思うので、このような点をテーマに取り上げるのは良いと思う。
事務局の前処理例を具体的に発表してから注意点を促して欲しい。
また、測定をした方も発表されたい。
共同実験で集められた様々な測定項目において、今回のような統計的なまとめをして欲しいです。
共同実験のさらに詳しい説明。
土壌、産廃等
水素化物発生分析について
VOC、非イオン等
前処理方法ばかりでなく、分析機器のユーザーレベルでのメンテナンス方法や
簡単なトラブルシューティング等。
PCB、農薬等の分析についても取りあげていただきたいです。
うまくいかなかった例、その対策を事前にアンケートし、議論する。(日常の分析において)
(例えば、以前高濃度マンガン中の鉛を測定した際、マンガンが鉛の位置にピークがあり、
鉛として測定してしまった。ICP-MSでは鉛は検出されなかった。)
共同実験とは関係なくテーマごとに勉強会を行うのも良いと思います。
全りん、全窒素の分析
JISなどの文章とおりに行うと実務ではうまくいかなかったり、
良くわからないようなものへの対応の仕方。
重金属ではないのですが、T-Nの紫外吸光光度法のpHによる影響について
取りあげて欲しいです。
酸処理(前処理)と測定とを分けて要点を絞った方がよいのでは。
今回は、重金属の勉強でしたけど、生活項目(COD、BOD、T-N、T-P)など、
重金属(F、B)が良いと思います。
窒素、りんなど。
勉強会が続けば、何でも良いと思います。

問7

今回の勉強会に対する意見・要望・感想等

塩濃度に対する測定には、溶媒抽出が良いことはわかったが、溶媒を(健康に関する事)が付け加えられていればより良かったと思う。

他の会社が、どのように分析を行っているのが良くわかり、参考になりました。質疑に対する解答を司会者以外(参加者)からも聞いたかった。役に立ちました。質問に対する時間が長く良かったと思います。ありがとうございました。

講習会形式ではなくてグループなどにして、話し合いができるといいと思う。質問も多く用意したが、同業者ということで質問ができなかった。(本事業所が低レベルの為)

もう少し、分析のテクニク的なものを話に入れても良いかと思われる。後半のディスカッションで、他の事業所の処理方法が聞けて、参考になりました。講師にメーカーの分析機器担当者がいたほうが、分析機器の特性について詳しくわかったのでは？

大勢の前では質問しにくいこともあると思うので、質問を事前に集めておいて、その回答をこのような場で書面をつけて説明しながらする勉強会にするとより有意義になると思います。

講師の方々にもう少しはっきり話をして欲しかったです。長年分析をしてきた方々の話も聴けて良かったです。

前処理の温度や溶媒抽出等についての話は参考になりました。

また、他社がどのように分析しているかというのを知ることができよかったですと思います。

金属分析を実施してまだ浅いためとても参考になった。

今回の勉強会をもとに様々な方法を検討したいと思う。

溶媒抽出など参考になりました。

もう少し少人数で、ディスカッション性を高めた勉強会でも良かったと思う。(どちらかという、講習会に近いような内容だったので)

口頭のみならず、黒板に記入された説明をされたい。

聞きながら、記入しながらはやりずらいです。

質問などにでた項目をまとめて欲しい。

講師のマイクが遠いのか最初の方の声が聞き取りにくかったです。

いろいろ今後活かせる情報が得られ、勉強になりました。

質問がたくさん出ていい勉強会だったと思います(勉強になりました)。

大変参考になりました。戻ったら検討したいと思っています。

時間が短いと思います。1日の勉強会でも良い。

質問は多くて良かったが、パネラーの回答がほとんどであり、一般の参加者の情報提供もして欲しかった。

事前にテキストを頂いたり、講師の方を教えて頂けると、質問等の用意ができて助かります。前処理法によりここまで値に違いが出るとは思いませんでした。

前任者がいない事業所ですので、自分での勉強が重要だと痛感しました。

ディスカッションでは、各事業所毎の困っている点などが聞けて良かったと思います。

今回、勉強会に参加して前処理工程で問題になっているコンタミなど

いろいろ勉強になりました。今回の勉強会で学んだことを会社で実践しようと思います。

他社の疑問に思っている点が聞けて参考になった。

グループディスカッションで他社の分析の方とお話ししてみたかったです。

質問しづらかったです。とても参考になりました。ありがとうございました。

普段、疑問を持てることを他事業の方々がどのようにしているのかがわかってとても参考になりました。

質問しづらかったです。とても参考になりました。ありがとうございました。